

Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学工学部
Publication year	2012
Jtitle	新版 窮理図解 No.9 (2012. 1) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000009-0007">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000009-0007</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 私の My favorite books 本棚



## ● Introduction to Organic Chemistry

学生時代の有機化学の教科書で、今までにいちばん時間をかけて読んでいる本です。学生の時に買ったものはボロボロになってしまい、今持っているのは2冊目です。多色刷りのカラフルな教科書が多くなった今では、2色刷りの地味な教科書ですが、使い慣れたこの本が私にとっては一番です。教科書はいろいろありますが、自分で選んだ教科書をきちんと読んで専門分野の基礎をしっかりと固めていただきたいです。

## ● Modern Methods of Organic Synthesis

研究室の輪講で使っています。学生の勉強のためにやっていますが、自分自身の知識の整理にもなっています。学生時代の研究室でもこの本の旧版を使っていました。著者が亡くなり永久に改訂されなれと思われましたが、弟子が引き継いで20年ぶりくらいに内容が一新された改訂版が出ました。天然物合成からの反応例も豊富で、新しい反応も含まれています。有機合成の知識を幅広く身につけるのに最適だと思います。一通り読みこなせば、かなり力がつくはずですよ。

## ● 天然物化学—海洋生物編

海洋天然物化学の研究者が分担執筆した本で、生物活性海洋天然物の単離構造決定・全合成・生合成、海洋生物の生命現象の解明・ケミカルバイオロジーなど多岐にわたる内容が盛り込まれています。専門的な内容になりますが、比較的分かりやすく書かれており、この分野の歴史や研究動向なども知ることができます。私も一節を書きました。

## ● 世界で一番売れている薬

世界で一番売れている薬は、スタチンと総称される高脂血症治療薬です。そのもとになった物質は日本で発見されました。この本は、最初のスタチンを発見した遠藤章博士の半生記です。スタチンがどのように発見され、どのような運命をたどったのか、そのドラマが描かれています。難しく感じるところもあるかもしれませんが、研究者が高い志をもち、強い意志と努力と執念でさまざまな困難を乗り越えていく様子は伝わると思います。

## ● 地図

私は理数系以外の科目では地理が好きでした。地図を見るのが好きで、今でもよく地図を見ている。最近はパソコンなどで地図を見ることが多くなりました。今度はどこに試料採集に行こうかと考えながら、沖縄や奄美地方などの海辺の地図や航空写真をしょっちゅう眺めています。最近では、GPS機能付きのデジカメを

持ち歩いてGPSログを取り、自分が通った経路を地図上で眺めたりもします。GPSは研究用の試料採集でも活用しています。

## ● かわ

川が山で雪解け水から生まれ、上流から田舎、都会を通って海に注ぐまでを描いた絵本です。著

者のかこさとしさん自身が川のさまざまな風景を丁寧に描いており、細部をいろいろ探すと楽しみもあります。他にも「たいふう」「よわいかみつよいかたち」などが特に印象に残っています。私がかこさんの時に読んだ絵本を両親が取っておいてくれて、今では私の子供たちが読んでいます。かこさんとしさんの科学絵本は、子供の好奇心を刺激するとともに親も勉強になると思います。